

経理理念	教育目標 自主・自律	＜目指す生徒像＞○学ぶ楽しさを知り、意欲的に学ぶ生徒		・自分の考えをもとに学習し、授業内容を確実に身に付ける	・自主学習の習慣を身に付け、継続的に取り組む	この欄にA・B・C・Dを記入し、評価願います。 【評価基準】A：十分満足 B：おおむね満足 C：もう少し努力すべき D：大いに努力が必要	・家庭・地域が誇りに思える開かれた学校			
		○互いに尊重し、高め合う生徒	・意見や個性の違いを認め、互いに高め合うよう行動する	・集団のきまりやマナーを理解し、正しい判断のもとに行動する						
		○心身ともに健康な生徒	・自他の健康や生命を尊重し、安全に配慮して行動する	・健康の保持増進と体力の向上を目指し、進んで運動する						
		＜目指す学校像＞○生徒・保護者・教師が、共に夢を語り合える学校	・生徒一人一人にとって、楽しく、学びがいのある学校	・教職員自らが学び合い協働する学校						
中期経営目標	短期経営目標（評価項目）	自己評価			文書記述	評価	改善策等	学校関係者評価		
		ABCD評定								
		生徒	保護者	教職員						
1 確かな学力	（1）分かる・できる授業の充実	①主体的・対話的で深い学びの実現 ・授業スタンダードの活用	B	B	・授業の「めあて」を明示し、「振り返り」の時間を確保して「分かる授業」の実践に努めている。・ユニバーサルデザインの視点を生かした主体的、対話的で深い学びの実現に向け、今年度は「進んで自分の考えを発表できる生徒」を育てるために授業形態を工夫し、対話的な学びの実現を目指した。その結果、主体的に発表する生徒が増え、理解が深まったり課題解決の糸口が見いだせたりすることができるようになった。・思考ツールの活用（ICTの活用）を活発に行った。・国語、数学、英語の授業では学習室を教科教室型の教室として使用し、教科の特性を生かした授業を行った。・不登校生徒に対するオンライン授業を実施し「学習の保障」に努めた。	B	・今後も学習で分からないことについて生徒が気軽に質問ができるような環境づくり・雰囲気づくりを行っていく。放課後のサポートティーチャー学習会の活用を促し、生徒の学習内容の充実と学習習慣の確立を図る。 ・ICTの活用も含め、不登校生徒のための個別学習のフォローも継続させる。 ・すべての生徒の可能性を引き出すために、ユニバーサルデザインの視点を大切にした授業改善を引き続き推進し、さらなる授業の充実を図る。	B		
		②UDの視点による授業改善 ・ICTを活用した授業の実践 ・協働的な学びと振り返りの工夫	A						A	・中1国語の授業公開を実施した。小中連携の視点から中学校入学後の1年生の授業を小中学校の教員で参観し、研修を深めることができた。中学校教員による小学校での授業を実施した。小学校の実態把握につながるとともに授業力の向上に役立った。（音楽、保体）・校内研修を通して、日々授業改善に努めている。
		③少人数教育の充実	B						B	
	（2）小学校との連携と教師の授業力向上	④小中連携授業研究	／	／	A	A	・授業レベルでの小中の連携を充実させ、教員の指導力向上を図る。 ・各教科で9年間の「系統性」を意識した授業を展開していく。 ・通常学級の生徒はもちろん、特別支援学級の生徒の情報交換を密にし、生徒理解に努めていく。	A		
		⑤現職教育の充実 ・互見授業、研究授業	／	／	A					
	（3）学びの基盤づくり	⑥家庭学習の習慣化、学習規律の定着 ・「滝根版家庭学習スタンダード」の実践	A	B	B	A	・将来の生き方や地域の在り方等を含めたキャリア教育のさらなる充実を図る。・学校行事をはじめ、学級活動、及び総合的な学習の時間等を教科横断的に繋ぎ合わせ、生徒たちが自らの生き方を深く考えるようなキャリア教育を推進していく。・社会や地域を担う人材を育成する視点から市主催の行事等外部の行事に積極的に参加を促し、成長の場を設ける。学校便りや学校HP等を通して、活動や参加の様子を積極的に校内や外部に発信し、活動の楽しさを紹介するとともに参加希望者を増やしていく。	A		
		⑦夢や希望を抱けるキャリア教育の推進 ・「生き方」を考える場の設定 ・体験学習、学習会、説明会の充実	A	B	A					
		⑧読書の習慣の確立と読書のきっかけづくり	A	／	B					
	2 豊かな心	（4）好ましい人間関係づくり・コミュニケーション能力の育成	⑨生活記録ノートの活用、チャンス相談 ・相談しやすい環境整備	／	／	A	A	・教職員の生徒への接し方、言葉遣いなど十分に気をつけ、指導にあたる。・学校全体で相手のよさを理解し互いに認め合う態度を育む取り組みを行い、いじめを絶対に許さない風土を醸成し、生徒のよりよい人間関係の構築に努める。・より良い人間関係づくりに向けて、失敗事例や成功事例を紹介し、生徒が自ら考えて関係づくりができるようにしていく。	A	
			⑩互いのよさを認めあう場と集団づくり	／	／	B				
		（5）良識に基づく行動習慣と社会性の育成	⑪「田村の子 心の道標」「田村の生徒実践 躬行【Ato E】五則」の周知 ・「滝根っ子ルール」の実践	／	／	B	B	・本校が今まで行ってきた生徒指導の基本的な方針を踏まえながら、各事案に対して引き続き毅然とした態度で対応をする。また、生徒の現在だけではなく、その要因や背景を理解しながら生徒の将来の成長を見据え、保護者の方々との協力・信頼関係を基に、丁寧な対応を継続させる。	B	
⑫情報モラル教育の充実			A	B	B					
（6）道徳性の育成			⑬道徳の授業の充実	A	B	A				A
		⑭いじめ防止に向けた取り組み	A	B	A					
（7）自主的な活動の支援と奉仕する心の育成		⑮学級活動・生徒会活動・学校行事の活性化	A	B	A	B	・教育目標「自主・自律」を見据え、引き続き生徒の自主的な活動が推進されるよう、支援していく。また、校外における活動の場を積極的に紹介し参加を促していく。 ・何かにチャレンジすること自体を価値付けし、結果の如何に関わらず称賛して次の活動へと導く。	B		
		⑯地域に貢献するボランティア活動の推進	B	／	B					
3 健康な体	（8）自他の安全に配慮する態度の育成	⑰安全教育の充実 ・防災教育、放射線教育の推進	A	／	A	A	・今後も地域の実態に応じた安全教育、防災教育及び放射線教育を推進するとともに、置かれた状況や科学的根拠を基に自ら判断し行動することができる力が身に付くよう、実施時期・内容・取り組み等を工夫していく。 ・東日本大震災について風化しないよう折に触れて話をしていく。	A		
		⑱危険防止への意識の高揚 ・交通教室、防犯教室の実施	A	／	A					
	（9）健康教育・食育の充実	⑲性教育、薬物乱用防止教室の実施	A	／	A	A	・幼小中の連携軸を基に、学校保健委員会を有効に活用しながら中期的及び長期的な健康教育を推進していく。・将来的な成人病の予防を図るために肥満対策が重要であり、保護者への啓蒙を継続的に行っていく。また、個別の相談機会を活用して該当者への具体的な支援を行うとともに、保護者にさらなる理解と協力を仰ぐ。・「自分手帳」を有効に活用し、健康教育・食育の充実を図る。	A		
		⑳食育の充実	A	／	B					
		㉑学校保健委員会の開催 ・滝根地区学校保健委員会（年2回）	／	／	A					
	（10）体力・運動能力の向上	㉒新体力テストの分析と授業の重点化	／	／	A	A	・健康教育・食育の推進と連携するとともに、引き続き「自分手帳」を活用した取り組みを継続させる。 ・保健体育の授業や部活動において運動の楽しさを味わわせ、運動に親しむ態度を育ていく。	A		
		㉓「自分手帳」の活用	A	／	B					
	（11）人間性の涵養	㉔常設部・特設部活動の奨励	A	A	A	A	・大会での入賞の有無や勝敗に関わらず、仲間との協力、継続した取り組みや積み重ねによる成長を称賛することで達成感と自信を持たせ、次の取り組みに生かせるようにする。 ・地域のスポーツ少年団との連携等、子どもたちの活動の場の確保を検討していく。	A		
※信頼される学校	（12）生徒一人一人の人格の尊重・教職員の 人権感覚の高揚	㉕学校事故防止（危機管理意識の向上）	／	／	／	A	・全ての教職員が生徒・保護者一人一人の声に耳を傾け、生徒の気持ちや置かれた状況、その要因や背景に寄り添った指導を行う。・学校の方針や生徒のすばらしい活動の姿、学校行事での活躍の様子などを保護者や地域の方々に知っていただき、学校への理解がより深まるように、引き続き継続して学校便り、学校HPの充実を図る。	A		
		㉖不祥事絶無（服務倫理委員会の充実）	／	／	／					
		㉗相談体制の充実	／	／	／					
			／	／	／					

【評価基準】A：十分満足 B：おおむね満足 C：もう少し努力すべき D：大いに努力が必要

【学校関係者評価のための学校評議委員会委員】学校園長3名・学校園保護者代表3名・学校運営に資する活動を行う者1名・地域住民代表3名・学識経験者1名

学校運営協議会 自由記述欄

○校内だけでなく、外部講師による勉強もしていて、様々な知識が学べてよいと思います。継続して力を付けてほしいです。 ○信頼される学校評価をAにしましたが、学校の行事や活動をもっと知ってもらうよう工夫してほしい。 ○学校だよりやホームページでかなり詳しく写真等も交えて学校の様子を知らせていただいています。「ビブリオバトル」等も取り入れており、教育の変化を感じます。 ○生徒一人一人に配慮され、教育目標の具現化のためにご尽力いただきありがとうございました。また、温かい学校経営のもと、生き生きと活動する子ども達の姿がとても印象的です。小中学校の視察、大変勉強になりました。 ○生徒減少期にあって、校長先生をはじめ先生方もご苦労が多いことと思います。いろいろと工夫を凝らしながら指導され大変なことと存じます。今後さらに生徒減少が進行し、保護者や地域住民を交えて対応の検討が必要かと思います。 ○先生方が体調を崩されると、周囲の先生、生徒にも多大な影響があります。働き方改革がよりいっそう進行し、健全な職場が維持されることを強く望んでいます。

ご意見など、何かある場合には、この欄にご記入ください。

学校運営協議会委員の方のお名前⇒